

その後、地域に貢献する協働の担い手として活躍できる環境整備は重要であると考えます。そのためには、市民と行政が協働して学びを支える市独自の生涯学習の仕組みを構築することが必要です。25年度にコンサルタント会社に委託し検討します。



市民大学の拠点 えびな市民活動センター

## 高齢者肺炎球菌ワクチン接種について

日本共産党 松本 正幸



問：25年度予算に75歳以上の高齢者への肺炎球菌ワクチン接種に対する助成が計上されています。肺炎予防に大きな効果が期待され評価しますが、対象者を75歳以上とした理由と助成額設定の考え方を伺います。

答（市長）：高齢者肺炎球菌ワクチンは、任意の予防接種ですが、接種が望ましいとされ、市医師会の意見なども踏まえて25年度予算計上しました。

答（保健福祉部次長）：厚生労働省のデータによる肺炎球菌が原因の肺炎罹患率は、年齢とともに増加し、75歳以上で重篤化する傾向にあることから対象年齢を75歳以上としました。肺炎球菌ワクチンは定期接種に位置付けられたものではありません。助成額は、1回当たり約8000円の接種費用に対し、自己防衛という点も勘案し助成割合をおおむね3分の1に設定したもので、現状では、3000円程度とする考えです。

なお、助成額の設定は他都市の状況も参考にしながら決定したいと思っています。

## 文化づくりで豊かなまちづくりを

無会派 山口 良樹



問：本市は、交通至便地で着実にまちづくりが進み、市民サービスも充実し、まさに住み続けたいまちになりつつあります。しかし、唯一海老名の文化づくりは遅れていると感じています。市民が思いを共有し、市民が共に育み後世につなぐ文

化事業も豊かなまちづくりに必要かと考えます。今後の文化づくりについて市長の見解を伺います。

答（市長）：市は、さまざまなイベントを実施してきており、そのイベントを通じて産業や食などに関する文化を育む取り組みを多

くおこなってきました。しかしながら、近年販売中心とした単なるイベントへと変貌しています。関係団体の意識を向上させなければいけません。

海老名の文化である農業や産業を多くの人に知って

もらい、その特長的な商品や製品を紹介することは行政としても大いに必要だと考えます。今後、農業を取り入れた観光や文化のひとつもいえる相模川についても近隣自治体とともに活用の研究をしていきます。

## 杉久保住宅について

志政会 藤澤 菊枝



問：杉久保市営住宅の建て替え適地として南部学校給食センター跡地が選定され、基本設計が進められています。建設地は平らな地形で日当たりもよく、まさに適地だと思います。今回、建設される市営住宅の規模、特色、完成時期について伺います。

答（市長）：南部学校給食センター跡地は、永池川に面している北東部分の不整形箇所を隣地買収により拡張し、総面積約3286平方メートルに整形します。

完成目標は26年度末とし、現杉久保住宅にお住まいの方の移転時期は27年4月ごろを予定しています。

## 白紙後の門沢橋保育園の計画は

市政改革の会 飯田 英榮



問：門沢橋保育園の建て替え計画が白紙になって半年が経過しました。第四次総合計画後期基本計画において市立保育園の中で最も古く老朽化が進んでいる門沢橋保育園整備事業が集中戦略プロジェクトとして掲載されていますが、25年度の実施計画や当初予算にその関係予算が計上されていません。門沢橋保育園の建

て替え事業計画の進捗を伺います。

答（市長）：老朽化が進んだ公立保育園の建て替え計画は第四次総合計画に位置付けています。門沢橋保育園の建て替え計画は、移転先を含め運営の効率化、質の向上の観点から引き続き検討します。なお、「子ども・子育て関連3法」が成立し、保育サービスも見直

されるので、その動向も踏まえながら検討します。

答（保健福祉部長）：門沢橋保育園建て替えにより民営化を進め、待機児童の解消を図る計画でしたが、保護者の理解が得られず計画を白紙撤回しました。今後は、市民要望を反映させて建て替えを含めた保育計画を策定します。

## （仮称）市道53号線バイパスの交通計画と工事進捗について

公明党 福地 茂



問：さがみ縦貫道路海老名インターチェンジから南部方面に向かう車両は、多くが市道53号線を利用していきます。この市道53号線は幅員の狭い部分もあり、通過車両も増えてきています。対策として現在（仮称）市道53号線バイパスの建設を進めておられます。

そこで、（仮称）市道53号線バイパスの交通処理計画と工事の進捗について伺います。

答（建設部長）：（仮称）市道53号線バイパスの交通処理計画ですが、計画交通量を1日当たり3800台と想定しています。これまでの市道53号線の計画交通量を1日当たり7000台としていることから、市道53号線が受け持つ交通量の半分以上を（仮称）市道53号線バイパスが受け持つこととなります。

工事の進捗ですが、相模線を挟み、東側区間は、下今泉門沢橋線から貫抜放水路付近までの約150mの間で工事を施工しています。相模線を挟み西側では、市道53号線から46mの区間で工事を施工中です。

## 西口区画整理事業での工事に伴う市の対応

無会派 志野 誠也



問：海老名駅西口区画整理事業は組合施工ではあります。安全対策や広報など市も責任を持つべきと考えます。市の見解を伺います。

答（まちづくり部長）：同事業は、市の中心市街地を築く重要な事業であることから、市としても施工の内容や安全管理体制について適宜把握し、問題のないように対処します。なお、工事車両の生活道路への流入については、現在の計画では、幹線道路

と市道62号線を利用したルートが示されており、これを順守させます。また、工りの、市としても広報などでの進捗により道路切り換え周知を図ってまいります。

## 工業系特定保留区域の現状と今後

志政会 森下 賢人



問：第6回線引き見直しにより海老名駅西口地区、運動公園周辺地区、本郷・門沢橋地区が特定保留区域に指定されましたが、海老名駅西口を除く二つの特定保留区域は、事業化の展望が見えないように感じます。これらの地区は工業系のまちづくりを想定した区域です。これらの整備は税財源の確保、新たな雇用の創出など海老名の将来のため重要な事業と考えます。現在までの取り組み状況、整備手法と併せて、今後の見通しについて伺います。

答（都市担当理事）：整備手法に関しては、地区計画の設定などによる都市計画上のまちづくりを担保する手法を合わせて実施します。また、今後については第7回線引き見直しも想定されるため神奈川県との動向を注視し、地元へも適切に情報提供したいと思っています。両地区とも、市街化区域編入に向けた取り組みを推進します。

## 議会日誌

- |                  |                      |                      |
|------------------|----------------------|----------------------|
| 2月               | 13 議員全員協議会（予算審査）     | 19 経済建設常任委員会（予算審査）   |
|                  | 18 議会運営委員会           | 21 高速道・相模川対策特別委員会    |
|                  | 25 議会運営委員会 第1回定例会第1日 | 25 議会運営委員会 第1回定例会第5日 |
| 3月               | 27 議会運営委員会 第1回定例会第2日 |                      |
| 1 議会改革検討会        |                      |                      |
| 5 総務常任委員会        |                      |                      |
| 6 文教社会常任委員会      |                      |                      |
| 7 経済建設常任委員会      |                      |                      |
| 12 第1回定例会第3日     |                      |                      |
| 13 第1回定例会第4日     |                      |                      |
| 15 総務常任委員会（予算審査） |                      |                      |
| 18 議会運営委員会       |                      |                      |
| 30 議会改革検討会       |                      |                      |
| 4月               | 1 議会改革検討会            |                      |
| 10 議員全員協議会       |                      |                      |
| 12 議会改革検討会       |                      |                      |
| 18 長崎市議会視察来庁     |                      |                      |
| 19 議会運営委員会       |                      |                      |
|                  | 議会改革検討会              |                      |